

五霞東小学校が表彰されました

1月21日、茨城県庁舎において、平成26年度茨城県統計功労者表彰式が行われ、「第65回茨城県統計グラフコンクール」で、五霞東小学校2年の柿沼歩花さん、渡邊涼夏さん、渡辺もかさんの作品が茨城県教育委員会教育長賞を受賞し、さらに第62回統計グラフ全国コンクールにおいても入選しました。

今年度は県内3,974作品の中から選考され、計22作品が全国コンクールに出展、入賞となりました。



中学校に感謝状が贈呈されました

第三十四回全国中学生人権作文コンテストにおいて、主催である法務省及び全国人権擁護委員連合会より、五霞中学校に感謝状が贈呈されました。

次代を担う中学生たちが、日常の家庭生活や学校生活等の中で得た体験をこの人権作文を通して、人権尊重の大切さや基本的人権についての理解を深め、豊かな人権感覚を身に付けることが期待されます。



夢について考える授業が五霞東・西小学校で行われました

今回の夢先生を紹介します。

五霞町商工会青年部主催による(財)日本サッカー協会の「JFAこころのプロジェクト」が1月16日に五霞東小、1月23日に五霞西小で5年生を対象に開催されました。今回で5年目となりますが、元Jリーグ選手、OB等「夢先生」を小学校に迎え、子ども達に「夢」をテーマに夢教室と呼ばれる授業が行われました。夢を持つことの大切さ、夢を実現するには何が必要か等、子ども達は熱心に授業を受けました。

○五霞東小
奥野僚右先生
元Jリーグ選手
鹿島アントラーズをはじめ、川崎フロンターレ、サンフレッチェ広島等でプレイしました。



○五霞西小
高田保則先生
元Jリーグ選手
日産FC(現横浜F・マリノス)をはじめ、ベルマーレ平塚(現湘南ベルマーレ)等でプレイしました。
J2通算76得点は歴代1位。



教室の時間は90分で行われました。前半は、夢先生と一緒に体育館で体を動かす、後半は教室に場所を移して、先生の経験談を交え、夢を持つことの大切さを教えてくださいました。